

従業員の人材育成をお考えの事業主の皆さまへ

生産性向上支援訓練 オーダーメイドコースのご案内

企業の「労働生産性」を向上させるために、専門的知見とノウハウを有する民間機関に委託し、企業ニーズにあわせて、講義だけではなくグループワークなどの効果的な演習をとりいれて実施する在職者訓練です。



訓練カリキュラムには「**生産コストの削減**」や「**生産のムダを省く**」等のコースのほか、企業を支えるチカラとなる世代向けの**ミドルシニアコース**、DX推進に必要な知識・技能の習得を目的とした**DX対応コース**、ITを利活用するための知識・手法の習得を目的とした**IT活用コース**があり、多様なカリキュラム(コース)から選択して訓練を実施することができます。

Curriculum

生産性向上支援訓練オーダーメイドコースの 3つのポイント

POINT 1

低料金

受講料

2,200円~

(税込)/人

ご負担いただくのは受講料のみです。
一定の条件を満たせば、人材開発支援
助成金の対象になります。

POINT 2

安心

厚労省所管の施設が
実施する訓練

受講者満足度

98.9%

(令和4年度1月末実績)

POINT 3

万全なサポート

課題やニーズに応じた訓練の
提案から実施まで
コーディネート



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構大阪支部

 **ポリテクセンター関西 生産性センター業務課**

〒566-0022 大阪府摂津市三島1-2-1 URL ▶ <https://www3.jeed.go.jp/osaka/poly/> メールアドレス ▶ kansai-seisan@jeed.go.jp

TEL 06-7670-7007

FAX 06-6383-0961

ポリテク関西 

企業のお悩み解決を 手助けする訓練コース



128
コース

ミドルシニアコース

45歳以上の方に
おすすめ

- ▶ チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割
- ▶ 効果的なOJTを実施するための指導法
- ▶ 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割
- ▶ 中堅・ベテラン従業員による組織の活性化のための相談技法
- ▶ フォローワーシップによる組織力の向上

...etc...

DX対応コース

- ▶ DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入
- ▶ RPA活用
- ▶ DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進
- ▶ テレワーク業務における労務管理
- ▶ ビジネスとSDGs(持続可能な開発目標)の融合
- ▶ 物流のIT化
- ▶ オンライン営業技術
- ▶ インターネットマーケティングの活用
- ▶ 効率よく分析するためのデータ集計
- ▶ SNSを活用した情報発信
- ▶ ピボットテーブルを活用したデータ分析
- ▶ 脅威情報とセキュリティ対策

...etc...

IT活用コース

- ▶ 表計算ソフトを活用した業務改善
- ▶ 業務効率を向上させるワープロソフト活用
- ▶ 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用
- ▶ 相手に伝わるプレゼン資料作成
- ▶ 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
- ▶ 集客につなげるホームページ作成

...etc...

その他のコース

横断的課題

- ▶ 組織力強化のための管理
- ▶ 現場社員のための組織行動力向上
- ▶ 業務効率向上のための時間管理

生産・業務プロセスの改善

- ▶ 生産現場の問題解決
- ▶ ものづくりの仕事のしくみと生産性向上
- ▶ 品質管理基本

売上げ増加

- ▶ 提案型営業手法
- ▶ 提案型営業実践
- ▶ 実務に基づくマーケティング入門

...etc...

詳しくは当センターHPをご覧ください。

事例 1

世代間のコミュニケーションがうまくいっていない 作業はこなすが、仕事に問題意識をもっていない

提案
ポイント

「コミュニケーションの改善」と「問題意識の向上」に合わせたカリキュラム構成
演習や実践の場面を多くとり、知識の吸収と技能の実践力の向上を無理なく習得するカリキュラム

グループディスカッションを多く取り入れる

決定
コース

「チーム力の強化と 中堅・ベテラン従業員の役割」



訓練
期間

1日6時間訓練

受講者の声

- 計画性をもって仕事をする重要性を改めて感じた。
- 上司と同席できる講習会だったので、改めて組織や大変さが身に染みた。大変勉強になった。
- 日頃立ち止まり考えることなく業務をおこなっているので、時には講義を聴き、考える時間を持つのもいい。

企業感想

- 社員の意識やアプローチが変わり、スムーズな連携が取れるようになった。
- 訓練受講者からの報告で、前向きな言葉が多くみられた。これからにつながるよい機会になった。

事例 2

従業員の意識を高めるため、階層別の研修を受けさせたい できるだけ少ない予算で、研修を実現したい

提案
ポイント

階層別に用意されたカリキュラムの中から

社員一人ひとりに適応した訓練コースを設定

決定
コース

- 「品質管理基本」(初任層)
- 「組織力強化のための管理」(管理者層)
- 「提案型営業実践」(中堅層)
- 「生産計画と工程管理」(中堅層)



訓練
期間

4ヶ月間 @6時間×4コース

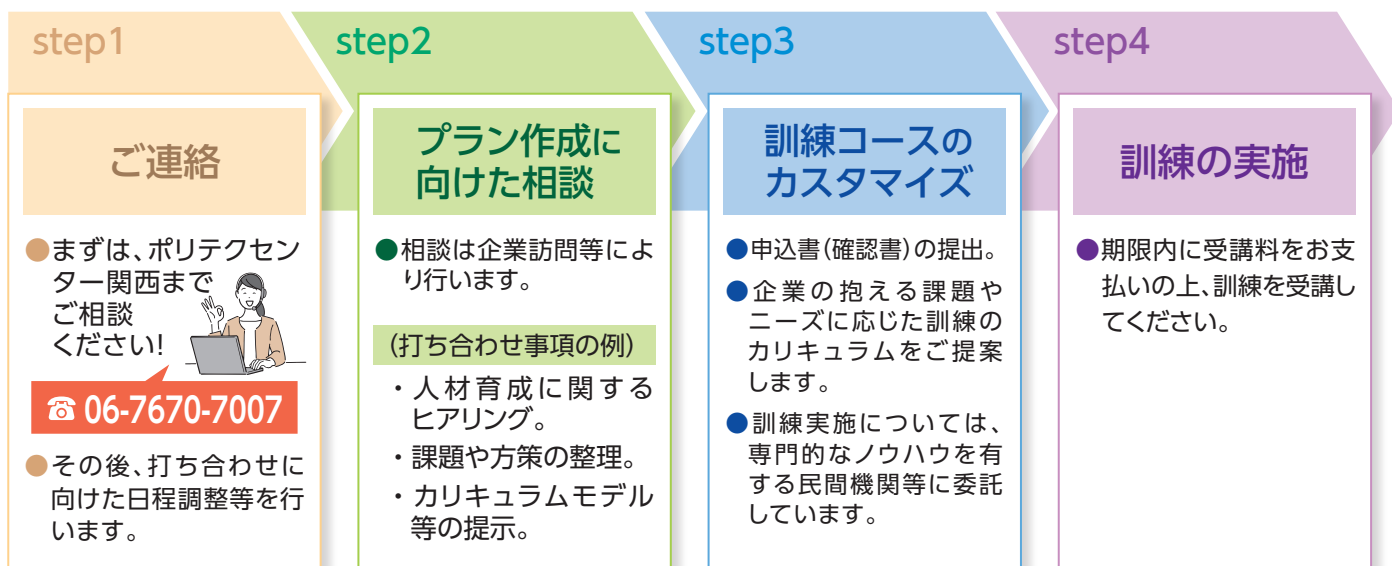
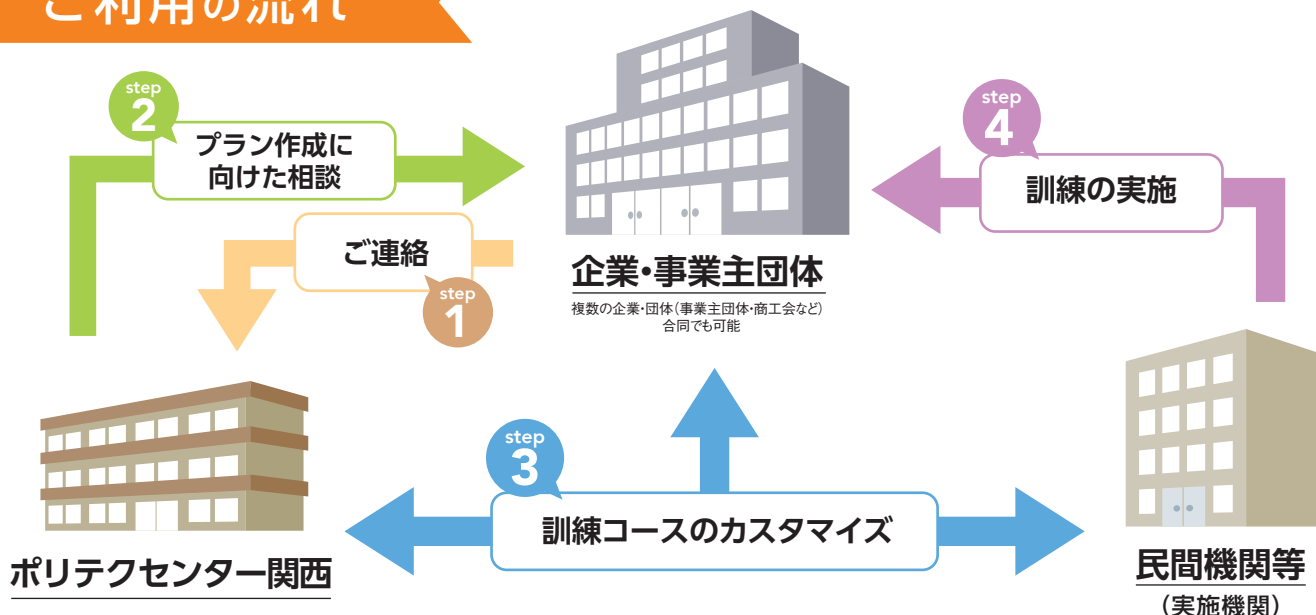
受講者の声

- 自分の苦手なタイプの人との接し方、ヒアリング、質問するテクニック (BANT, SPIN)等、役立てることが出来る。
- 特に、在庫=悪ではなく在庫コントロールできないのが問題というところが勉強になった。
- 後輩への指導方法や周囲への伝え方の言葉の表現方法が分かった。

企業感想

- 社員の意識改革につながった。
- 研修コースの選定から実施までセンターの支援があり、予算内で研修の実施が実現し、大いに助かった。

ご利用の流れ



Q1 受講料はいくらですか?

A 受講料は1人あたり、

IT活用コース

- 4~11時間コース：2,200円(税込)
- 12~17時間コース：3,300円(税込)
- 18~30時間コース：4,400円(税込)

その他のコース

- 6~11時間コース：3,300円(税込)
- 12~18時間コース：5,500円(税込)
- 19~30時間コース：6,600円(税込)

となります。

Q&A



Q2 誰が教えてくれるのですか?

A 訓練は、機構が民間機関等に委託して実施します。

Q3 訓練は何時間ですか?

A 訓練はご要望に合わせて4~30時間の範囲内で、座学と演習とを組み合わせ実施します。

Q4 訓練はどこで実施しますか?

A 自社の会議室での実施となります。オンライン受講も可能です。

注意事項

※6名以上の申込みが必要です

個人での受講はできません(企業からの指示による申込みに限ります)。
キャンセル期限までにキャンセルのご連絡をいただけない場合、受講料の全額をご負担いただきます。
訓練コースの設定には一定の条件があります。
訓練内容や受講者数によっては、実施機関の決定までに時間がかかる場合がありますので、お早めにご相談ください。予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。